

# 患者体験調査ご協力をお願い

～ 当院は患者さんの診療体験向上のための全国調査に参加しています ～

平成27年1月20日  
公立大学法人福島県立医科大学附属病院  
院長 紺野 慎一

当院は、厚生労働省から、地域でのがん医療の中心的役割を担う施設として「がん診療連携拠点病院」に指定されております。これまで、その役割を果たすべく全力で取り組んで参りました。

このたび、国のがん対策の効果や進捗を知るために、当院を受診された皆様にアンケート調査を行うよう厚生労働省の指定研究班から依頼されました。

この調査では、平成24年1年間に当院を受診された患者さんの中から当院の受診記録を使用して100名程度を選び研究班よりアンケート調査票を郵送いたします。この調査は、がん患者さんの体験が主たる調査内容ですが、比較のため他の疾患で受診の方へも調査票をお送りいたします。

調査票の発送は平成27年1月～平成27年2月の間の予定です。

アンケートの回答は自由かつ無記名です。回答しないことで不利益が生じることは一切ありません。回答は国立がん研究センター研究班へ直接返送ください。

また、プライバシー保護のため送付時の封筒に当院の病院名は記載しません。

国のがん対策をより向上させていくためには、患者さんの体験を直接おうかがいするのもとても重要です。また、当院の結果を全国と比較検討し、これからの診療向上に役立てる所存です。是非率直なご意見をお願いいたします。

お手数をおかけして大変恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

- 本調査は「個人情報保護に関する法律」に基づき、公衆衛生の向上のために特に必要な場合として対象に選ばれた方の宛先情報を研究班へ提供しております。ご不明の点に関しては、下記窓口にお問い合わせください。
- 下記のURLより患者体験調査の概要をご覧ください。

<http://www.ncc.go.jp/jp/cis/projecto/survey>

## 調査に関するお問い合わせ窓口

厚生労働省研究班「患者体験調査」事務局(国立がん研究センター内)  
〒104-0045 東京都中央区築地511  
電話:0120-373-602(フリーダイヤル) 03-3542-2511(内線2032)

厚生労働科学研究費補助金がん政策研究事業  
「がん対策における進捗管理指標の策定と計測システムの確立に関する研究」  
(代表者：独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター長 若尾文彦)